

元気!長生き!

太陽生命



News Release

2021年11月24日

各 位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 副島 直樹



「渋谷二丁目17地区市街地再開発事業」新築工事に着手! ～都内の超高層複合用途ビルでは初の「ZEB Oriented」認証を取得～

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社(社長 副島直樹)は、組合員および参加組合員として参画している渋谷駅東口エリアで計画する「渋谷二丁目17地区第一種市街地再開発事業(以下、本事業)」において12月1日から新築工事に着手しますので、お知らせいたします。

本事業では、2024年度上期に、旧太陽生命渋谷ビル跡地を含む渋谷ヒカリエと青山通りに隣接する場所に地上23階建ての複合施設が開業します。複合施設の5階～23階の高層部は、利便性の高いハイグレードなオフィス、1階～4階の低層部は、地域の人々や来街者が集う商業機能を配置し、渋谷駅東口エリアの新たな賑わい拠点を目指すとともに、多層な歩行者ネットワークや立体的な屋内広場を整備することで、渋谷駅周辺の回遊性向上を図ります。

また、脱炭素に向けたサステナブルなまちづくりを目指し、省エネルギー施策を積極的に実施しており、建築物省エネルギー性能評価制度(BELS)の建築物全体評価にて最高ランクである星5つ、さらに「ZEB Oriented」認証を8月31日付で取得しました。都内の超高層複合用途ビルでは「ZEB Oriented」認証取得の第一号案件となります。

さらに、工事期間中は「渋谷二丁目アートプロジェクト」と題して、現地仮囲いにアート作品を掲出することで、建設現場の彩りや渋谷の街の魅力向上に貢献します。

当社は本事業を通じて、渋谷～青山エリアをつなぐ新たなネットワークを形成するとともに、多様な人々や文化の交流を誘発することで、渋谷駅東口エリアの活性化を目指します。

以 上

<イメージパス>



<位置図>



さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

太陽生命保険株式会社 広報部
東京都中央区日本橋2-7-1

■事業計画の概要

事業名称	渋谷二丁目17地区第一種市街地再開発事業
施行者	渋谷二丁目17地区市街地再開発組合（構成員：太陽生命保険株式会社、塩野義製菓株式会社、南塚産業株式会社、株式会社NANZUKA、東宝株式会社、東急株式会社）
施行地区	東京都渋谷区渋谷二丁目100番地
施行面積	約0.5ha
敷地面積	約3,460㎡
延床面積	約44,500㎡
階数	地上23階、地下4階
高さ	約120m
用途	事務所、店舗、駐車場など
設計者	渋谷二丁目17地区設計共同企業体（構成企業：株式会社東急設計コンサルタント・株式会社三菱地所設計・パシフィックコンサルタンツ株式会社）
施工者	株式会社竹中工務店

■事業の経緯および今後のスケジュール

2017年4月	渋谷二丁目17地区市街地再開発準備組合設立
2019年1月	都市計画決定告示（第一種市街地再開発事業、高度利用地区、地区計画）
2019年8月	市街地再開発組合設立
2020年8月	権利変換計画認可
2020年12月	解体工事着工
2021年12月	新築工事着工
2024年度	竣工・開業（予定）

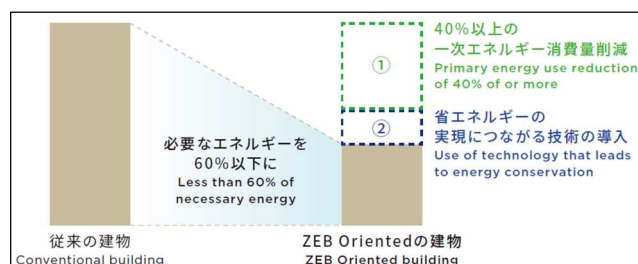
■ZEB Orientedとは

ZEB（Net Zero Energy Building）は、省エネルギーとエネルギー自立によって室内環境の質を維持しながら、エネルギー収支をゼロにすることを目指す建物のことです。なかでもZEB Orientedは、延べ面積10,000㎡以上の建物において、年間一次エネルギー消費量を同水準の標準的な建物に比べ40%以上削減するとともに未評価技術(*)によって更なる省エネを実現した建物に与えられる認証です。



■ZEB Oriented取得のための取り組み

外装材の断熱性能向上や事務所専用部における基準照明照度500lx設定の機器採用など適切な設計条件の検討などを行うことで、高い環境性能評価を実現し、年間一次エネルギー消費量を同水準の標準的な建物に比べ40%削減しています。



(*)WEBPROにおいて現時点で評価されていない技術

■本事業の特徴

【歩行者ネットワークの強化】

- ・渋谷駅とつながる多層の歩行者ネットワークと回遊性の高い歩行者ネットワークを整備します。
- ・坂道による縦の移動を改善し、多層の歩行者ネットワークをつなぐ立体的な歩行空間を整備します。

【地域のにぎわい創出】

- ・歩行者ネットワークと連続した広場空間や店舗などの施設を整備します。
- ・建物壁面の後退による、ゆとりある歩行空間を整備します。
- ・駐車場出入口の分離による、自動車の交通量を低減した安全で歩きやすい歩行空間を整備します。

【ゆとりある広場の創出】

- ・多層の歩行者ネットワークと連続した広場を整備します。
- ・植栽などを配置した潤いある広場を整備します。
- ・災害時の徒歩帰宅者への情報提供と帰宅困難者の受け入れに寄与するたまり空間を整備します。

<低層部イメージ(青山通り側より)>



<ヒカリエ側広場イメージ>



<歩行者ネットワークイメージ>

